

# 研究所だより

## 住宅政策戦略チームの発足

弊社では、昨年9月に「住宅政策戦略チーム」を発足いたしました。本チームは、数名のコアメンバーを中心に、社内の組織編成に縛られることなく、研究テーマに応じ、その専門分野のスタッフが柔軟に加入する特命チームです。

常駐のコアメンバーに至っても、住宅・土地政策、都市・地域経済の分野からなる融合チームとなっております。

住宅政策戦略チームでは、市町村のマスタープランづくりや地域密着型のまちづくりから、テーマ3でご紹介したハウジングアフォーダビリティ指標や個別施策の定量的評価まで、幅広いテーマでお役に立てるものと確信しております。

現在、弊社ホームページで、簡単にご紹介をさせていただいておりますが、今後は定期的な情報発信等、コンテンツも一層充実させてまいります。

弊社の組織編成に対する考え方は、MEBO 以来一貫しております。縦割りの組織編成による弊害を一切なくし、固定的な専門分野の集合体では対応できない難題に対し、横断的な融合チームの編成を行うことにより、質の高い、迅速な対応が行えるよう努めてまいりました。

今後も、時代を的確に捉え、常に時代の先を読んだチームや個人レベルでの取り組みを通し、「価値創造」可能な異才集団に更なる磨きをかけていきたいと思っております。

## 編集者から

本号では、住宅政策をテーマに、弊社のこれまでの取り組みや見解について紹介しました。住宅政策分野については、今後もより一層、他分野を含めた横断的な知識が要求され、研究所としても取組むべき課題が山積みです。

今後も「住宅政策戦略チーム」を中心に、継続的な研究開発・情報発信を行い、成果がまとまり次第、Best Value に掲載していききたいと思います。

また、「是非ともこんなテーマに取り組んで欲しい」、「このような視点も必要ではないか」等のご意見・ご要望がございましたら、お気軽にお声がけいただければと思っております。

## ●04号目次

- テーマ1 たな政策立案の潮流とシンクタンクの役割
- テーマ2 「政策」の「評価」について
- テーマ3 非市場財の経済評価
- テーマ4 都市における定量的な分析・予測・評価手法の可能性
- テーマ5 日本の住宅金融の転換に向けて
- テーマ6 密集住宅市街地整備型リバース・モーゲージ・システム
- テーマ7 若者の地方回帰
- テーマ8 ソフト・サービス分野におけるPPP
- テーマ9 所有権の住宅と利用権の介護施設を組み合わせた新しい 居住形態  
ジュリオ
- テーマ10 サービスオフィス
- テーマ11 わが国におけるアウトソーシングの現状と今後の課題
- テーマ12 都市再生と東京ベイエリア連合構想への道

## ●05号目次

- テーマ1 新たな政策立案の潮流（2）－英国に学ぶ視点－
- テーマ2 21 世紀のエネルギーインフラ整備に向けて
- テーマ3 水素社会への移行
- テーマ4 欧州の温室効果ガス排出動向と我が国の取組み
- テーマ5 政策評価における定量的な分析・評価手法
- テーマ6 都市整備と都市整備とエリアマネジメント
- テーマ7 小売業の概況と商業施設の不動産証券化
- テーマ8 東京湾ベイエリア産業ビジョン
- テーマ9 全国のリサーチパークの現状と課題
- テーマ10GIS をとりまく近年の動向と展望
- テーマ11 事業用借地権の現状と展望
- テーマ12 カジノと観光産業

## ●06号目次

- テーマ1 新たな政策立案の潮流（3）－原点を見据える－
- テーマ2 コーポレートガバナンス
- テーマ3 非営利法人のガバナンス
- テーマ4 国家のガバナンス
- テーマ5 ハウジング・アフォーダビリティ指標の算出
- テーマ6 循環型社会形成に向けたエココミュニティ事業
- テーマ7 リバースモーゲージの現状と今後の展開について
- テーマ8 知的資本経営
- テーマ9 米国の水素ハイウエイ構想と自治体への期待
- テーマ10 路地裏感覚でみた中国経済

## ●07号目次

- テーマ1 新たな政策立案の潮流（4）－都市・国土を「図る」－
- テーマ2 都市・国土政策の展開方向-都市・国土のはかり方 -
- テーマ3 都市・国土政策分析評価モデル-都市・国土の定量的な分析・予測モデル-
- テーマ4 都市の構造分析：コンパクトシティ
- テーマ5 都市・国土における圏域分析の手法-客観的、定量的な分析手法と活用可能性-
- テーマ6 検証 広域連携拠点都市
- テーマ7 国土構造(a system of cities)の分析・評価-首都機能移転-
- テーマ8 アメリカ経済の拭えない不安

